

ACM πウォーター通信 No.1

編集・発行／株式会社 エイ・シー・エム 企画部 〒130-0026 東京都墨田区両国4-8-10 TEL.03-3634-7373 2003年12月発行

植物成長補助剤「発育王」新発売!

植物の成長に必要なカルシウム、マンガン、珪素などの各種ミネラルと粉殻抽出液を含んだ植物成長補助剤です。また「発育王」は、化学肥料や農薬ではありませんので、花、野菜、樹木など幅広い植物に安心してご使用頂くことができます。



販売価格 1,200円(税別)
容量 500ml

特徴

1. 植物の根の生育を高める。
2. 植物の肥料吸収能力を高める。
3. 植物の成長促進とホルモンバランスを保つ。
4. 土壌の若返りを図る。

使用方法

「発育王」を水で100倍～200倍に希釈し、週に1～2回植物の根元に灌水するか、霧吹きで葉面散布します。

例えば「トマト」を育てる場合



様々な雑誌・新聞に「発育王」の記事が掲載されました!



ペット専用の飲料水「ピタリゲン」を新発売

株式会社 エイ・シー・エムでは、高機能活性水のπウォーターを配合した、犬、猫などのペット専用飲料水「ピタリゲン」を新開発、11月25日から発売を開始致しました。



価格 609円(税込)
容量 1.5ℓ

「ピタリゲン」は、エイ・シー・エム社の開発した動物の生理機能を高め、健康を維持・増進するπウォーターを配合したペット専用の飲料水です。

「ピタリゲン」の製品特徴は、次の通りです。

① ペットの排泄物・ペット臭の軽減

排泄物の悪臭は、腸内の悪玉菌が原因となります。ピタリゲンは酸化反応を抑えて異常発酵や老廃物の産生を軽減し、善玉である乳酸菌の存在を常に優位に保つ働きを促します。ペットに40日間前後、ピタリゲンを飲ませると、悪臭を感じなくなる効果が現れます。

② ペットのアレルギー障害からの回避

体内に取りこまれた異物に対して、異常かつ過敏に反応するのがアレルギーです。水道水には、塩素、ダイオキシンなどペットの健康にとってリスクファクターとなる要因が増えつつあります。ピタリゲンは、その作用を抑える働きをします。

③ ノミやダニの発生の軽減

ノミやダニの発生は、ペットや飼い主にとって不快であるだけでなく、他の病気の原因にもなりうるので油断できません。ペット臭を軽減することで、ノミやダニの発生を抑えることができます。

④ ペットの生理機能の正常化を促進

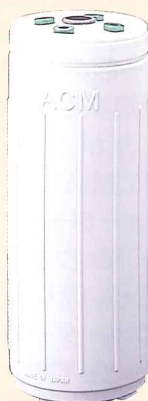
ピタリゲンは、ペットの体に無理なく吸収され、もともと動物が持っている生理機能を正常に戻すよう働きかけます。

<ピタリゲンの使い方>

- ① 普通の水を与えるのと同じように、それぞれのペットに応じた適量を与えて下さい。
- ② 最低でも2～3ヶ月与え続けていただきますと効果を実感していただけます。
- ③ ピタリゲンには、化学物質は一切含まれておりません。赤ちゃんやお子様の間違って飲んででも何ら問題ありません。

<価格> 容量 1.5リットル× 6本セット 3,654円(税込)
容量 1.5リットル×12本セット 7,308円(税込)
※1本のバラ売りはありません。

タイミングの良いカートリッジ交換で、健康生活を満喫しましょう!

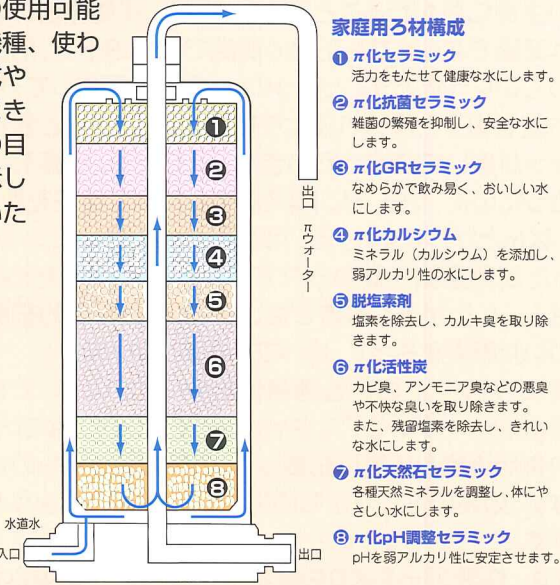


※写真はライフクリーン MW-400用カートリッジ

ACM πウォーター浄水器の優秀な性能を発揮、維持する装置としての心臓部は、図のようなカートリッジのろ材です。せっかくπウォーター浄水器を設置されても4年も5年も(機種によっては5年も6年も)心臓部のカートリッジを交換しないで使用を続けていては、πウォーター浄水器を付けている意味が全くなってしまいます。ご使用になっているπウォーター浄水器の実際に使用された期間を確認されて、「交換の目安を超えているな!」と思われたら、カートリッジ交換を速やかにご依頼下さいませようお願いいたします。カートリッジの使用可能期間は、設置されている機種、使われているご家庭の家族構成や水の使い方により、一概にきめられませんがおよその目安を製品毎に一覧表に表示しましたので、参考にしていただければと考えます。

カートリッジ交換の目安

製品名	交換の目安
超水(MW-1000)	1日30ℓ 使用で約5年
ライフクリーン(MW-400)	1日50ℓ 使用で約2年
ライフクリーン(MW-600)	1日70ℓ 使用で約2年
ライフクリーン(AW-500)	1日60ℓ 使用で約2年
シャワー用浄水器「πリゾナンス」	約1年



家庭用ろ材構成

- ① π化セラミック: 活力をもたせて健康な水にします。
- ② π化抗菌セラミック: 雑菌の繁殖を抑制し、安全な水にします。
- ③ π化GRセラミック: なめらかで飲み易く、おいしい水にします。
- ④ π化カルシウム: ミネラル(カルシウム)を添加し、弱アルカリ性の水にします。
- ⑤ 脱塩素剤: 塩素を除去し、カルキ臭を取り除きます。
- ⑥ π化活性炭: カビ臭、アンモニア臭などの悪臭や不快な臭いを取り除きます。また、残留塩素を除去し、きれいな水にします。
- ⑦ π化天然石セラミック: 各種天然ミネラルを調整し、体にやさしい水にします。
- ⑧ π化pH調整セラミック: pHを弱アルカリ性に安定させます。

※イラストはライフクリーン MW-400用のろ材構成

ミネラルウォーターとπウォーター1リットル当りの価格の比較

製品名	交換カートリッジの税込価格(A)	1本のカートリッジで作れるπウォーターの総量(B)	πウォーター1ℓ当りの単価(A/B)
超水(MW-1000)	126,000円	52,000 ℓ	2.42円
ライフクリーン(MW-400)	63,000円	36,500 ℓ	1.73円
ライフクリーン(MW-600)	84,000円	51,100 ℓ	1.64円
ライフクリーン(AW-500)	63,000円	43,800 ℓ	1.44円
ミネラルウォーター(市販品)	—	—	1ℓ 当り90円前後

■カートリッジ交換問い合わせ代理店

ACMパイウォーターの本質に迫る

今回は、「超水の世紀」(掛谷 和俊著、毎日新聞社刊)を読み、その内容を紹介しながらACMパイウォーターの本質に迫っていきたいと思います。

1. パイウォーターは「機能を持った水」

これから述べるACMパイウォーターの神秘的な能力について、あらかじめ承しておいていただきたいことがあります。パイウォーターとは、そもそも日本の山下昭治博士が種子の発芽の研究において発見された水であります。種子の発芽生育を制御する作用があり、その本体は二価三価鉄塩です。そしてこれを人工的に合成できるのは、現在、世界でACM社(エイ・シー・エム社)のみです。

(注)パイウォーター発見者、山下 昭治氏=1927年神奈川県生まれ。53年東京大学農学部農芸化学科を卒業。53~55年同大学院特別研究生。55年5月以来、名古屋大学農学部勤務、元・同大学部講師。農学博士。専攻は植物栄養学を基礎とした生命科学。66年3月日本土壌肥料学会賞を受賞。著書に「生命成立の原理」、「生命科学の原点と未来」。

一概にパイウォーターといっても、いろいろなものが市販されているようです。そういうわけで、私が研究したパイウォーターは、山下博士が発見した二価三価鉄塩を用いたACM社のものであり、正当なパイウォーターとすることができ、あえてACMパイウォーターと呼ぶことにしました。ただし、前もって断っておかなければならないことがあります。これから述べるACMパイウォーターの起こす現象を読んで、すべての病気を治す万能の薬と思ってもらっては困ります。

パイウォーターはあくまでも「水」であり、薬ではないわけで適切な西洋医学の診断や治療を行なっていく上で、健康を維持するための「機能を持った水」として解釈してもらいたいと思います。ところが嘆かわしいことには、世に氾濫している多くの健康食品や水などの本においては、一部の優秀な書を除いては、ほとんどがそれらの商品を売らんがための誇大広告となっており、あたかもその健康食品や水だけですべての病気が解決するように書かれています。

とくにガンなどの悪性腫瘍の治療については、患者さんの生命にかかわることであり、安易に民間療法に走るのは問題であくまでも正規の病院での管理下で、治療を進めていくべきです。というのは、患者心理にしてみれば、お腹を切ると言われるよりも、切らずにすむと言われるほうが良いに決まっています。けれども、お腹を切れば治ったのに、切らずに1年も2年もたって当院を訪れて、「なんとかしてくれ」という患者さんに聞いてみると、誤った民間療法を勧められていたという例が後を絶ちません。したがって本書では、あくまでも科学的根拠に基づいた事実をもって、述べていこうと思います。

特に、ガンなどの悪性腫瘍の治療においては、できるだけ血液データやCTスキャンなどの所見、およびその他の併用治療を忠実に記載して、効果のあったものだけでなく、効果のなかったものについても紹介しようと思います。

また、血液データよりも症状や肉眼所見が重要な病気(たとえば、花粉症やアトピー性皮膚炎など)に関するものは、写真による所見の変化や症状の程度を数字で評価し、比較して記載しました。ただし今回、データは厳密に言うとも多変量解析などのさらなる高度な統計処理を行なう必要があると思われますが、これらは今後の大学や専門研究機関による研究に期待したいと思います。

2. 人間の体の70%は水

ご存知のように人間の体のうち約70%は、水によって構成されています。すなわち、水の中に細胞が浮いているようなもので、これは海の中に魚が泳いでいるようなものと言い換えることもできます。

3. 人の病気は水と深いつながりがある

最近、生活用水や工業用水の排水により河川が非常に汚染されており、また、同様に海も汚染が進んできております。

この環境汚染の進行が、様々な病気と結びついているような印象を受けます。人間の体の中では、すべての物質は水によって運ばれ、水のもとで反応します。水の量的な問題でみても、「水中毒」(水分が過量になって細胞内外の水が多いため、むくんだようになること)や「脱水症」などの病態があります。特に「脱水症」では、血管の張りがなくなり、血流が途絶えることによって、「心筋梗塞」や「脳梗塞」などの病気になってしまいます。成人の体では、血管とリンパ管の総延長は、約20万キロメートルに達し、この中を血液やリンパ球などの水分が流れています。数ミクロン(1ミリメートルの千分の一)という極細な管の中をよどむことなく、地球を約4周ほど回ることになるのですから、非常に神秘的に思われます。しかし、人間の体の中における水の質の問題については、その評価の仕方が難しく、一般には、気付かれていないようです。水の質を考える場合には、単に水に溶け込んでいる物質や酸性、アルカリ性、酸化還元電位などの問題ではなく、水自体の見えない、いわゆる「情報力」ともいえる視点でみると、分かりやすいと思います。

4. ACMπウォーターに対する認識が、革命的に変化

一見無色透明で他と同じような水(ACMπウォーター)、しかも水の中に含有成分がほとんどない、非常に微量で測定限界以下の量の二価三価鉄塩を含むだけの水が、様々な作用を人体に及ぼし、人体の機能を改善する方向へ導いていくという事例を、数多く経験すると水に関する認識が革命的に変わってしまうのです。さらに驚くことには、ただ一つの作用を持つ水ではなく、様々な作用を持つ複数の種類の水(ACMπウォーター)が存在するのです。

例えば、アレルギー用の水、便秘用の水、ガン用の水など、性格の異なった水が存在するのです。このようなことは、一般の人には理解しがたいことであり、患者さんに使用する際には、十分に安全性を説明してから使用しましたが、大半の人は半信半疑で、使用した後に、その効果に驚いていた次第です。

ところでACMπウォーターについて十分に理解していただくためには、ACMπウォーターを大きく二通りの種類に分けて考えてもらいたいと思います。一つは通常の飲用水としてのπウォーターであり、もう一つは高度に精製された特殊な液としてのπウォーターです。後者のACMπウォーターは、情報を持った水ともいべき薬に匹敵するような様々な機能があり、いわゆる「機能水」としてのπウォーターといえます。

5. πウォーター飲用者は胃がきれい

日本人は胃の悪い人が多く、胃潰瘍や胃ガンが多く認められます。また、内視鏡で観察すると、60~70%の割合で胃が荒れている、いわゆる「慢性胃炎」の所見が認められます。

ところが、πウォーターを長期間飲用している人の胃を内視鏡で観察すると、胃の粘膜が非常にきれいであることが分かりました。特に慢性胃炎としての発赤やびらん(粘膜の表層がはがれていること)などの所見が、非常に少なくなります。

実際にπウォーターを2年間以上もしくは「MRN-100A」を半年以上飲用し続けた人の胃を100人と、通常の人の胃100人で、無作為に内視鏡検査を行いました。

その結果、通常の人では、発赤やびらんなどの胃炎が中程度以上見られる胃炎合併率57%、これに対してπウォーターを飲んでいる人は30%と、飲んでいない人の約半分の人にしか発赤やびらんが認められませんでした。

6. 若い人や妊娠中の便秘に最適

便秘とは一般に「3日以上排便がない状態もしくは1日の便量が35g以下の状態」を言いますが、最近食生活の欧米化にともなってか、米や麦などの穀物の摂取量が減少してきているため、便秘で困っている人を多く認めます。これは女性に多く見られ、特に若い女性に多い傾向があ



ります。2人に1人は便秘で悩んでいるのではないのでしょうか。このような便秘の人には、下剤が欠かせないものだと思いますが、下剤を飲むとお腹が痛くなるとか、突然排便があるので、外出ができないなどの悩みがあると思います。そこでACM社の社長である木島博士に話をしたところ、「便の出る水を作ってみましょう」ということで「BN-100」という水が生まれました。この水は、腸壁から便を遊離する作用があり、これによって排便がスムーズに行なわれるというもので、水なので副作用がなく、安心して使えるという利点があります。早速、便秘の人に使用してみることにしました。

「BN-100」を飲用すると、下剤ではないので即効性はないのですが、1~2週間飲み続けると、「なんとなく便がスムーズに出るようになったかな」というように、普通の硬さの便が、痛みをまったくともなわずにスーッと出るようになりました。1~2週間に1回くらいしか排便がなかったような頑固な便秘の人が2~3日に1回スムーズな排便があるようになりました。

さらに驚くべきことには、通常の下剤では使えば使うほど効果がなくなり、薬の増量が必要となってきますが、このBN-100では6ヶ月間ほど飲み続けると、BN-100を飲まなくても自然に便が出るようになる場合や、飲む量を少なくしていくことが可能であることが分かりました。また、人によってはニキビがなくなり肌が美しくなったり生理痛が軽減したなどの副次的な効果が現れたりすることもありました。

7. πウォーターの飲み方

今までACMπウォーターの良さや利点について、話してきましたが、実際にどういうふうにしてこの水を飲んだら良いのかについて、私が実際に経験していることを、ここで述べておきます。

- ① 飲用水は、ACMπウォーター活水器をつけ、料理にもこれを使用する。
- ② 実際に飲用水としてそのまま飲むときは、1.5リットル入りの「ヴァルナ」もしくは「ヴァルナゴールド」と呼ばれる水を飲むほうが、活水器の水よりもはるかに美味しく、健康にも良い。(私は、「ヴァルナゴールド」を1日1本飲んでます。)
- ③ アレルギー体質のある人、抵抗力の低下した人やガンの術後の人などは、より高いレベルの「MRN-100A」が望ましい。
- ④ 糖尿病、不眠症、ガンの治療など、特別な病気の治療にはそれぞれに合った特別のACMπウォーターを使用する。

基本的なACMπウォーターは、活水器を通した水です。これより高い効果を持つACMπウォーターには、表のような種類があり、それぞれレベルが違います。レベルが違うということは、πウォーターの持つ力の強さが異なるということです。その力の強さを、ACM活水器から出るπウォーターの持つ力を1とした時の各πウォーターの強さを表示してあります。

種類	強さ
	各πウォーターの比較表
ACM活水器	1
ヴァルナ	2
ヴァルナゴールド	10
ハーモニーミスト	20
MRN-100	100
MRN-100A	200